

光化学オキシダントの測定結果（令和6年度）

光化学オキシダントは、窒素酸化物や炭化水素類が紫外線を受けて光化学反応を起こし、二次的に生成される酸化性物質で、光化学大気汚染（いわゆる光化学スモッグ）の原因物質とされ、その発生は気温、風向、風速、日射量等の気象条件に大きく左右されます。

令和6年度に、光化学オキシダントについて20測定局で測定した結果は下表のとおりであり、いずれの測定局においても環境基準を達成できませんでした。

昼間（午前5時から午後8時まで）の1時間値の最高値が最も高かったのは、各務原測定局の0.152ppmでした。昼間の年平均は令和5年度と比較すると横ばいであったが、昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数は令和5年度と比較すると横ばいか増加しました。

なお、令和6年度は「岐阜県大気汚染対策要綱」に基づき光化学スモッグ予報を1回、光化学スモッグ注意報を1回発令しました。

地域	測定局名	昼間 測定日数	昼間 測定時間	昼間 年平均値	昼間の1時間値が0.06ppm を超えた日数とその割合		昼間の1時間値が 0.06ppmを超えた時間数 とその割合		昼間の 1時間値 の最高値	日最高 1時間値の 年平均値	環境基準 の適否 適○否×	令和5年度	
		(日)	(時間)	(ppm)	日	%	時間	%	(ppm)	(ppm)		昼間 年平均値 (ppm)	環境基準 の適否
岐阜	岐阜中央	365	5,416	0.033	78	21.4	341	6.3	0.097	0.045	×	0.032	×
	岐阜南部	365	5,411	0.038	95	26.0	445	8.2	0.101	0.052	×	0.036	×
	岐阜北部	365	5,398	0.032	68	18.6	285	5.3	0.094	0.047	×	0.032	×
	各務原	365	5,443	0.042	145	39.7	871	16.0	0.152	0.059	×	0.037	×
	本巣	365	5,420	0.033	70	19.2	302	5.6	0.103	0.048	×	0.033	×
	平均	—	—	0.036	—	25.0	—	—	—	—	—	0.034	—
西濃・ 羽島	羽島	365	5,439	0.033	72	19.7	272	5.0	0.108	0.047	×	0.036	×
	大垣中央	365	5,441	0.036	80	21.9	356	6.5	0.105	0.050	×	0.038	×
	大垣南部	201	2,984	0.039	49	24.4	257	8.6	0.102	0.051	×	0.034	×
	平均	—	—	0.036	—	22.0	—	—	—	—	—	0.036	—
西濃南部	海津	365	5,441	0.038	101	27.7	495	9.1	0.135	0.053	×	0.036	×
揖斐	揖斐	365	5,444	0.037	85	23.3	414	7.6	0.106	0.051	×	0.034	×
可茂	美濃加茂	365	5,449	0.033	85	23.3	382	7.0	0.126	0.049	×	0.033	×
中濃	関	365	5,442	0.032	86	23.6	417	7.7	0.121	0.049	×	0.031	×
郡上	郡上	365	5,439	0.028	49	13.4	210	3.9	0.121	0.044	×	0.026	×
東濃 西部	県多治見	341	5,069	0.035	93	27.3	482	9.5	0.118	0.052	×	—	—
	瑞浪	365	5,444	0.034	108	29.6	568	10.4	0.110	0.053	×	0.034	×
	平均	—	—	0.035	—	28.5	—	—	—	—	—	0.034	—
恵那・ 中津川	恵那	365	5,436	0.032	63	17.3	251	4.6	0.093	0.046	×	0.032	×
	中津川	364	5,411	0.031	64	17.6	239	4.4	0.095	0.046	×	0.030	×
	平均	—	—	0.032	—	17.5	—	—	—	—	—	0.031	—
下呂	下呂	365	5,437	0.032	44	12.1	154	2.8	0.114	0.044	×	0.032	×
飛騨	高山	365	5,436	0.031	38	10.4	183	3.4	0.082	0.042	×	0.030	×
乗鞍	乗鞍	362	5,366	0.039	56	15.5	242	4.5	0.136	0.047	非適用	—	非適用
県平均	—	—	—	0.034	—	21.9	—	—	—	—	—	0.033	—

備考) 1 昼間は、午前5時から午後8時までを示す。

2 環境基準に適合しているとは、1時間値が0.06ppm以下（0.06ppmを超えた時間数がゼロ）であることを示す。

3 県平均に乗鞍測定局は含まない。